

## 美浦村議員会 県外視察研修報告

### 視察日

平成25年7月23日～25日

### 視察先

- ・鳥取県西伯郡大山町 議会
- ・鳥取県西伯郡大山町 大山恵みの里公社
- ・鳥取県米子市役所
- ・鳥取県境港市観光協会

### 視察内容

大山町議会広報常任委員会は、町村議会広報全国コンクールで特別優秀賞を始め、数々の賞を受賞しています。「読んだことがない住民に興味をもってもらう」、「毎回読んでいる住民に愛読してもらう」、この2つを基本に、編集作業を行っていきます。広報紙の編集に当たっては、5回から6回の委員会を開き、時間をかけ、より多くの人に興味をもってもらうための工夫

夫をしていました。

大山恵みの里公社は、町内の一次産品・加工品・特産品の流通拡大による外貨獲得・雇用創出を担う組織として設立され、農業・漁業など地元特産品を活かした中で管理運営・独自事業・流通事業・通販事業などを行っていません。設立後6年が経過し、大山産の食材といえれば安心安全で、しかもおいしいというイメージが定着してきました。当面の課題としては、出荷品目・数量の安定的拡大・販路拡大など、課題は残されているそうです。



大山町議会での意見交換会

米子市は、ふるさと納税の実績が件数・金額とも全国トップクラスで、年々増加傾向にあります。その理由として、ふるさと納税記念品があります。一つ目は、「米子市民体験パック」です。30000円以上寄附をいただいた方全員に、地元企業から無償提供を受けた12点、定価60000円相当の記念品を贈呈します。二つ目は、※「がいなええもん」です。1万円以上寄附をいただいた方に、「米子市民体験パック」に加えて、60点以上の中から希望される品物を贈呈しています。提供する企業のメリットは、販路の拡大などの宣伝効果が挙げられます。米子市出身者など1万人以上に対し、企業の商品を掲載したパンフレットの配布や、市のHPに社名と商品名が掲載されます。宣伝効果はメディアでも取り上げられ、地域経済の活性化につながっているそうです。



盛りだくさんの米子市民体験パック

境港市にある「水木しげるロード」は、漫画に登場する妖怪のオブジェが100体以上設置してある通りとして、テレビ等でも取り上げられています。平成22年には、年間観光客数が370万人に達し、市の観光名所となっています。観光協会の担当者は当初、「妖怪でまちづくりなんて」との見方が主流であったが、ここまで成功したのは、地元商店街の理解と協力があったからだと話していました。

※米子弁で、「がいな」とは、すごい、大きな、「ええもん」とは、よいものという意味です。